

工 事 番 号						
設計年度	令和 5 年度					
施工月日	令和	年	月	日	<p>市道大和町原田見熊線道路改良工事</p> <p>三原市 大和町 萩原</p> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">仕様書</div>	
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要				起 工 理 由		
施工延長 L=100.0m 水路工 L=48.0m 構造物撤去工 一式 舗装工 A=781m <sup>2</sup> 仮設工 一式						

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町萩原 市道大和町原田見熊線道路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。  
・ **土木工事共通仕様書（令和5年6月）広島版**  
※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>  
・ その他関連規格類

### 第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。  
広島県工事中情報共有システム  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

## 第2章 施工条件

### 第1節 工程

- 1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査  
調査項目 地下埋設物  
調査時期 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする）

### 第2節 路床安定処理

- 1 路床安定処理  
路床安定処理工については、路床と安定材を均一に混合し、締め固めること。  
請負者は散布及び混合を行うに当たり、防塵対策を講じること。  
路床安定処理工に用いる材料及び仕上がり強度は次のとおりを標準とする。  
材料名：セメント系固化材（一般軟弱土用）  
添加量（t/m<sup>2</sup>）：18.7 t/100m<sup>2</sup>  
強度：路床相当  
請負者は、路床安定処理工を実施する前に、路床相当の強度が確保出来るように配合試験を行い安定材の添加率を決定する。  
なお、添加率が0%において路床相当の強度が確保出来る場合は、安定処理工を行わないものとし、設計変更の対象とする。

### 第3節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第4節 公害対策

- 1 事前・事後調査  
調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。（設計変更の対象とする。）  
調査区分 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）  
調査時期 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況  
調査内容 監督員と協議するものとする  
範囲
- 2 粉じん防止  
管理内容 粉じん防止の散水  
範囲 工事作業範囲

第5節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員  
作業期間中の交通誘導員は、土工、構造物取壊し工、舗装工、排水構造物工において2（人／日）を見込んでいる。

第6節 工事用道路

- 1 一般道路
- |          |  |
|----------|--|
| 使用期間     | 工事施工期間   |
| 使用時間     | 8時～17時   |
| 工事中・後の処置 | 随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。） |

第7節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、 「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実地」によらず、次のとおり取り扱う。

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

- 3 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要するあつては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
1. 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第31条第1項の規定による許可を要する場合にあつては、当該許可を受けている。
  2. 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあつては、当該届出がされている。
- (3) 上記（1）、（2）に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土に関する事項

- 4 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

- 5 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用に公表するよう努めるものとする。

- 6 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

- 7 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

- 8 建設発生土の搬入元への受領書の交付  
受注者は建設発生土の利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 9 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 10 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

#### 第8節 工事支障物件

- 1 地上・地下支障物  
N0.65付近の工事支障電柱は、中国電力による電柱移設を予定している。  
移設時期 令和5年12月(予定)

#### 第9節 その他

- 1 工所用機資材等の仮置き場所  
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 法定外の労災保険 の付保
  - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
  - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
  - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

### 第3章 使用材料

#### 第1節 六価クロム溶出試験

- 1 請負者は、セメント及びセメント系固化材（セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材）により  
原位置の土質改良、改良後再利用、また改良された土を搬入利用する場合は、現地土壌の各層と使用固化材とを配合し、または搬出入改良土から検体を作成し、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出しなければならない。
- 2 試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領」により実施する。
- 3 試験結果が環境基準を超える場合は、監督職員と協議し固化材の変更、もしくは工法の変更を行うものとする。

### 第4章 設計金額

#### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和5年8月 広島県）『1-1-1-32 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。  
なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

### 第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	【土砂】 【障害無し】	m3	30	レベル4
掘削	【表土剥ぎ取り】 【障害無し】	m3	60	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土		m3	150	レベル4
土材料	【再生土】	m3	250	レベル4
路体盛土工		式	1	レベル3
路体(築堤)盛土	【施工幅員2.5m未満】	m3	10	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(盛土部)	【盛土部】	m2	110	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
地盤改良工		式	1	レベル2
路床安定処理工		式	1	レベル3
安定処理	【18.7t/100m2】 【セメント系固化材】	m2	349	レベル4
法面工		式	1	レベル2

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
防草コンクリート		式	1	レベル3
防草コンクリート		m2	70	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	【鉄筋Coベンチフリューム】	m	11	レベル4
管渠工		式	1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	【300mm】	m	9	レベル4
集水柵・マンホール工		式	1	レベル3
現場打ち街渠柵		箇所	3	レベル4
場所打水路工		式	1	レベル3
現場打水路	【B300-H350】	m	28	レベル4
プレキャスト擁壁工		式	1	レベル3
プレキャスト擁壁工	【300*600*600】	m	8	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【機械施工】	m3	5	レベル4
舗装版切断	【アスファルト舗装】	式	1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装版破碎	【アスファルト舗装】	m2	210	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【Co殻】	m3	5	レベル4
殻処分	【Co殻】	m3	5	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【As殻】	m3	11	レベル4
殻処分	【As殻】	m3	11	レベル4
付帯工事工		式	1	レベル2
境界鉋設置工		式	1	レベル3
境界鉋		枚	8	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	【RC-30 t=10cm】	m2	453	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	【M-30 , t=10cm】	m2	558	レベル4
表層(車道・路肩部)	【t=5cm】	m2	781	レベル4
区画線工		式	1	レベル2
区画線工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

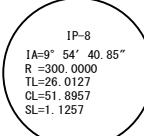
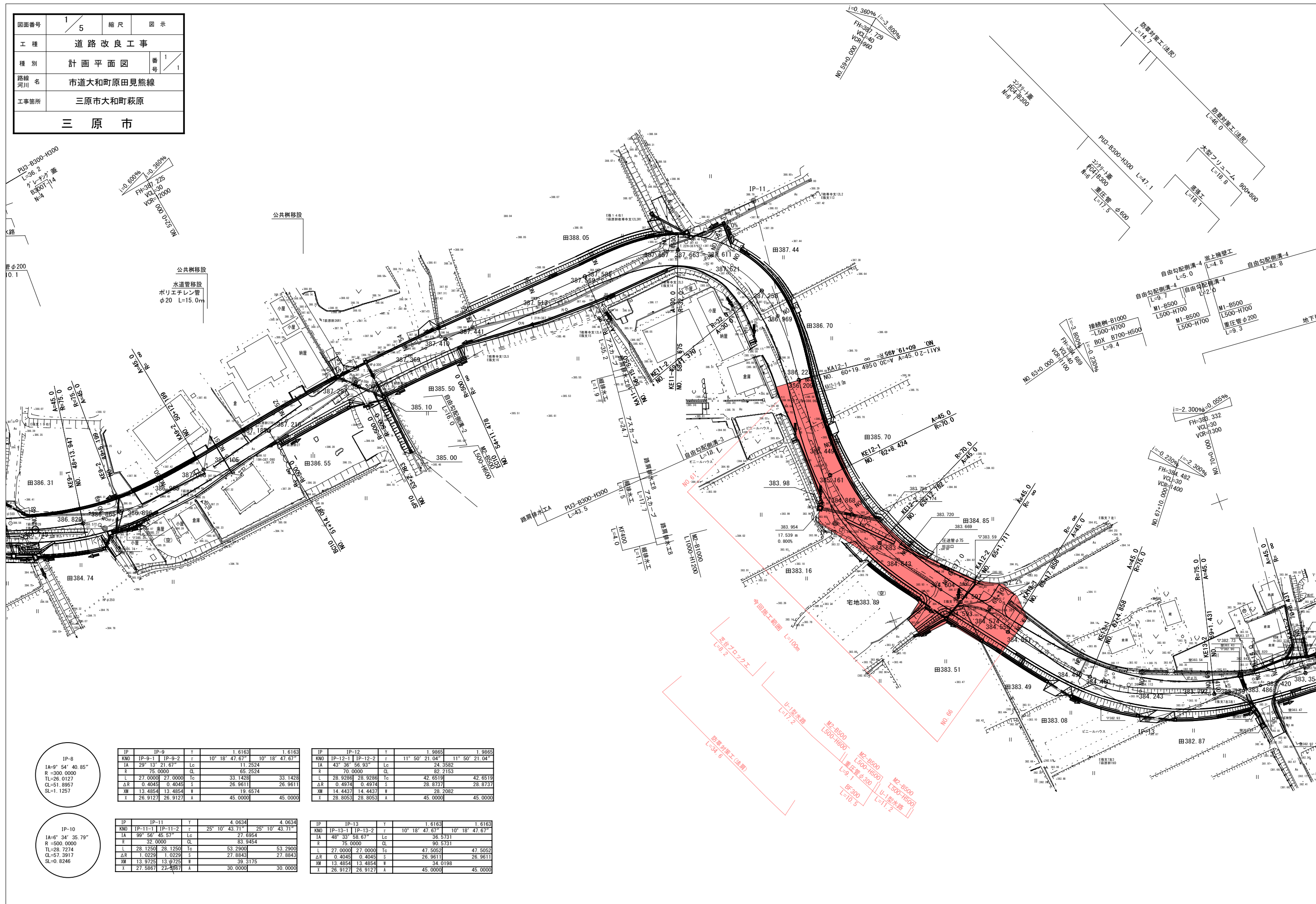
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
溶融式区画線	【破線_15cm】	m	39	レベル4
溶融式区画線	【実線_15cm】	m	154	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	34	レベル4
** 直接工事費 **				
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
土質試験費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				



# 工事数量総括表

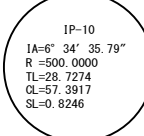
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額**					
**工事費計**					
**契約保証費計**					

図面番号	1 / 5	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	計画平面図	番号	1 / 1
路線名	市道大和町原田見熊線		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三原市			



IP	IP-9	Y	1.6163	1.6163
KNO	IP-9-1   IP-9-2	z	10° 18' 47.67"	10° 18' 47.67"
IA	29° 13' 21.67"	Lc	11.2524	
S	75.0000	CL	65.2524	
L	27.0000   27.0000	Tc	33.1428	33.1428
ΔR	0.4045   0.4045	S	26.9611	26.9611
XM	13.4854   13.4854	W	19.6574	
X	26.9127   26.9127	A	45.0000	45.0000

IP	IP-12	Y	1.9865	1.9865
KNO	IP-12-1   IP-12-2	z	11° 50' 21.04"	11° 50' 21.04"
IA	43° 36' 56.93"	Lc	24.3582	
S	70.0000	CL	82.2153	
L	28.9286   28.9286	Tc	42.6519	42.6519
ΔR	0.4974   0.4974	S	28.8737	28.8737
XM	14.4437   14.4437	W	28.2082	
X	28.8053   28.8053	A	45.0000	45.0000



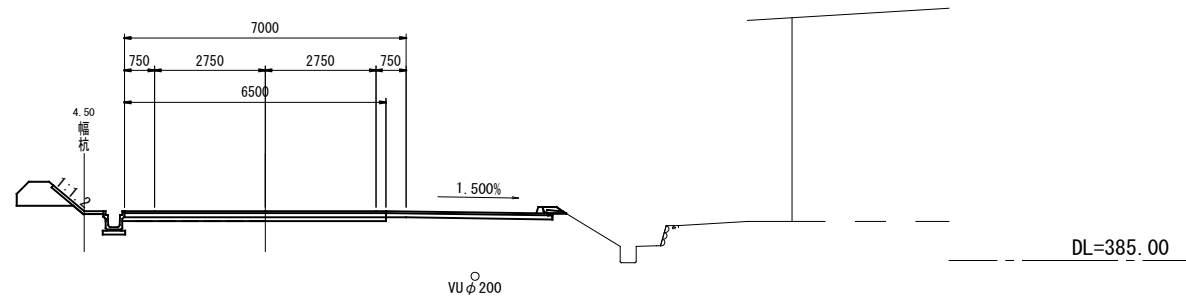
IP	IP-11	Y	4.0634	4.0634
KNO	IP-11-1   IP-11-2	z	25° 10' 43.71"	25° 10' 43.71"
IA	99° 56' 45.57"	Lc	27.6954	
S	32.0000	CL	83.9454	
L	28.1250   28.1250	Tc	53.2900	53.2900
ΔR	1.0229   1.0229	S	27.8843	27.8843
XM	13.9725   13.9725	W	39.3175	
X	27.5867   27.5867	A	30.0000	30.0000

IP	IP-13	Y	1.6163	1.6163
KNO	IP-13-1   IP-13-2	z	10° 18' 47.67"	10° 18' 47.67"
IA	48° 33' 58.67"	Lc	36.5731	
S	75.0000	CL	90.5731	
L	27.0000   27.0000	Tc	47.5052	47.5052
ΔR	0.4045   0.4045	S	26.9611	26.9611
XM	13.4854   13.4854	W	34.0198	
X	26.9127   26.9127	A	45.0000	45.0000



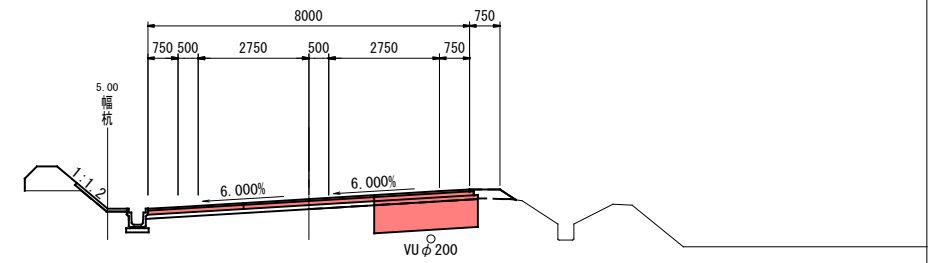
図面番号	3 / 5	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断図	番号	1 / 3
路線名	市道大和町原田見熊線		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三原市			

D=20.505  
**KA11-2 (NO. 61)**  
 GH=386.66  
 FH=386.228



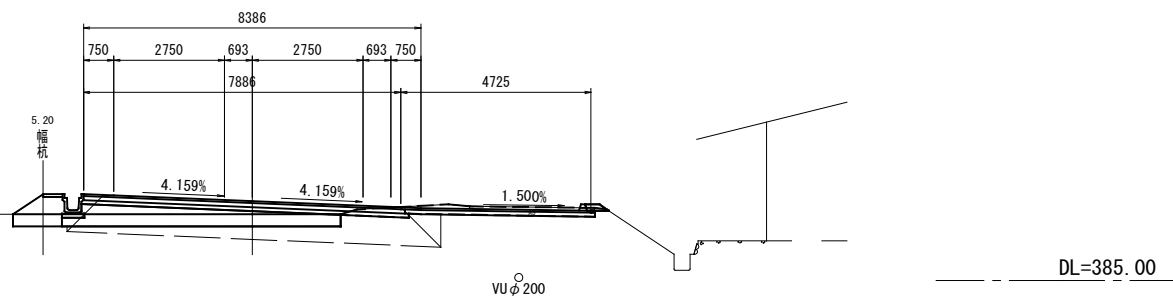
D=11.576  
**KE12-1**  
 GH=385.93  
 FH=385.161

掘削	盛土			舗装
C1	0.2	B1	- B4	- W1 8.0
C2	-	B2	- B5	- W2 2.2
取壊し	B3	-	B6	- W3 2.3
AsB	1.2	-	-	W4 2.4
CoB	-	B9	0.1 B10	- W5 4.0



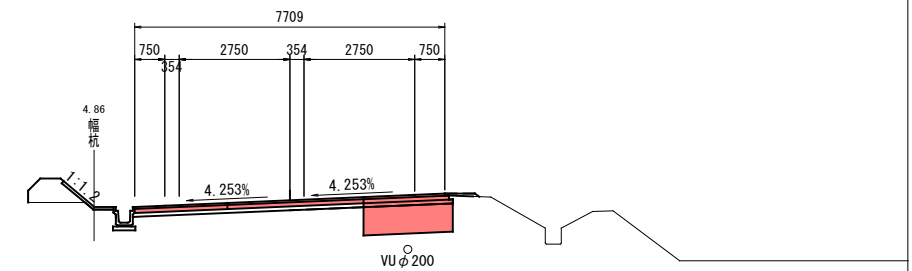
D=19.495  
**NO. 60**  
 GH=386.64  
 FH=386.969

DL=385.00



D=8.424  
**NO. 62**  
 GH=385.69  
 FH=385.449

掘削	盛土			舗装
C1	0.2	B1	- B4	- W1 7.7
C2	-	B2	- B5	- W2 2.1
取壊し	B3	-	B6	- W3 2.1
AsB	1.1	-	-	W4 2.3
CoB	-	B9	0.1 B10	- W5 4.1



図面番号	4/5	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断図	番号	2/3
路線名	市道大和町原田見熊線		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三原市			

D=7.218  
KE12-2  
GH=384.55  
FH=384.683

掘削	盛土			舗装
C1	1.0	B1	- B4	- W1 7.5
C2	1.0	B2	- B5	- W2 4.6
取壊し	B3	2.0	B6	- W3 4.6
AsB	1.5			W4 4.7
CoB	-	B9	0.1 B10	- W4 2.1

改良対象工区間  
L=7.7

山工型水溝  
L=6.0

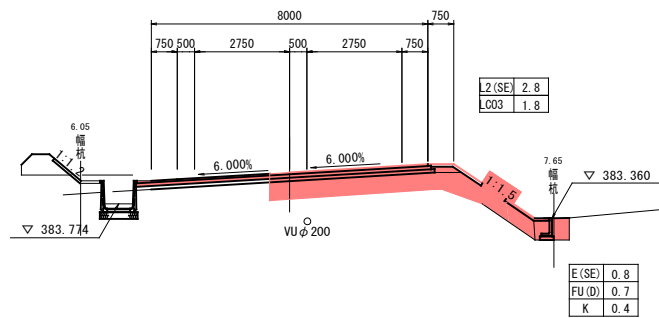
L2(SE)	1.4
LO03	2.4

D=4.710  
NO. 64+17  
GH=384.27  
FH=384.604

掘削	盛土			舗装
C1	0.2	B1	3.0 B4	- W1 7.0
C2	-	B2	- B5	- W2 7.3
取壊し	B3	-	B6	- W3 7.5
AsB	2.8			W4 7.4
CoB	-	B9	- B10	-

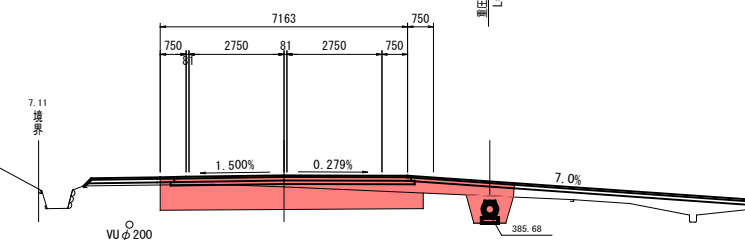
縦断番号310  
L=5.4

DL=385.00



E(SE)	0.8
FU(D)	0.7
K	0.4

DL=385.00



E(SE)	1.1
FU(D)	0.9
K	0.5

縦断番号300  
L=3.7  
防犯対象工(路肩)  
L=10.3  
M2-B500-L500  
-H600

L2(SE)	1.0
LO03	2.0

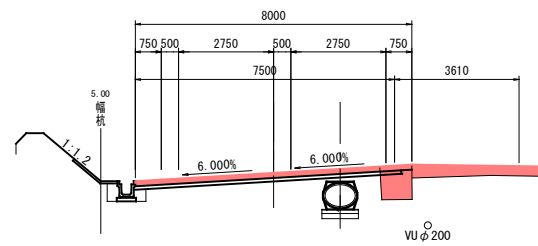
D=12.782  
NO. 63  
GH=385.90  
FH=384.868

掘削	盛土			舗装
C1	0.2	B1	0.9 B4	- W1 7.5
C2	2.0	B2	- B5	- W2 3.6
取壊し	B3	-	B6	- W3 3.7
AsB	1.2			W4 0.8
CoB	-	B9	0.1 B10	W5 2.5

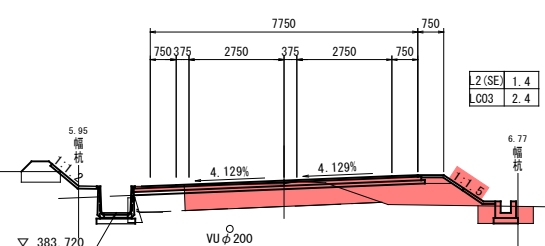
改良対象工区間  
L=6.1

基本型水溝  
L=6.2

DL=385.00



DL=385.00



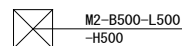
L2(SE)	1.4
LO03	2.4

E(SE)	0.8
FU(D)	0.2
K	0.7

D=17.000  
NO. 64  
GH=384.55  
FH=384.643

掘削	盛土			舗装
C1	0.5	B1	- B4	- W1 7.8
C2	0.3	B2	2.0 B5	- W2 6.5
取壊し	B3	-	B6	- W3 6.5
AsB	2.8			W4 7.0
CoB	0.2	B9	0.1 B10	W5 0.9

図面番号	5/5	縮尺	S=1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断図	番号	3/3
路線 河川名	市道大和町原田見熊線		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三原市			



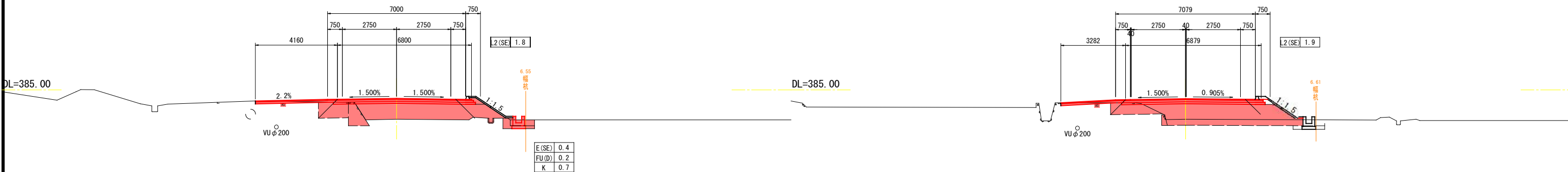
U-1  
L=2.4

掘削	盛土				舗装		
C1	0.1	B1	6.3	B4	-	W1	6.80
C2	0.4	B2	-	B5	-	W2	7.00
取壊し	B3	-	B6	-	W3	7.20	
AsB	4.5				W4	1.5	
CoB	0.2	B9	0.1	B10	-		

D=7.857  
NO. 65+10  
GH=383.51  
FH=384.574

掘削	盛土				舗装		
C1	0.1	B1	7.3	B4	-	W1	6.80
C2	2.4	B2	-	B5	-	W2	7.00
取壊し	B3	-	B6	-	W3	7.20	
AsB	3.3				W4	2.6	
CoB	0.1	B9	0.1	B10	-		

D=20.000  
NO. 66  
GH=383.51  
FH=384.551



E (SE)	0.4
FU (D)	0.2
K	0.7

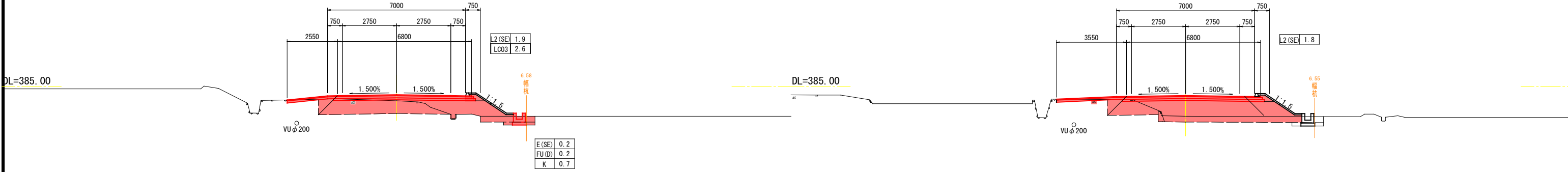
掘削	盛土				舗装		
C1	0.1	B1	7.4	B4	-	W1	6.80
C2	2.4	B2	-	B5	-	W2	7.00
取壊し	B3	-	B6	-	W3	7.20	
AsB	3.8				W4	2.6	
CoB	0.1	B9	0.1	B10	-		

D=2.143  
KA13-1  
GH=383.51  
FH=384.556

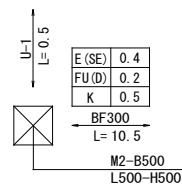


掘削	盛土				舗装		
C1	0.2	B1	3.0	B4	-	W1	6.70
C2	0.8	B2	-	B5	-	W2	7.00
取壊し	B3	-	B6	-	W3	7.20	
AsB	4.4				W4	6.5	
CoB	0.1	B9	0.1	B10	-		

D=8.290  
KA12-2 (NO. 65)  
GH=384.29  
FH=384.593



E (SE)	0.2
FU (D)	0.2
K	0.7



U-1  
L=0.5

E (SE)	0.4
FU (D)	0.2
K	0.5

# 参 考 资 料

—市道大和町原田見熊線道路改良工事—

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 48 三原市(大和) 00-05.09.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート      As ……アスファルト DT ……ダンプトラック      BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン      TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		



# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土砂】 【障害無し】					Y1E01010101 レベル4
	30	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK23040001 00
	30	m3			単第0 -0001 表
掘削 【表土剥ぎ取り】 【障害無し】					Y1E01010101 レベル4
	60	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK23040001 00
	60	m3			単第0 -0002 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土					Y1E01010501 レベル4
	150	m3			
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し					SPK23040005 00
	120	m3			単第0 -0003 表
路床盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満					SPK23040005 00
	20	m3			単第0 -0004 表
路床盛土 施工幅員2.5m未満					SPK23040005 00
	10	m3			単第0 -0005 表
土材料 【再生土】					Y1E01010507 レベル4
	250	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)					SPK23040002 00
	210	m3			単第0 -0006 表
購入土 再生土					F9001 00
	250	m3			
路体盛土工					Y1E010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 【施工幅員2.5m未満】					Y1E01010301 レベル4
	10	m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	10	m3			SPK23040004 00  単第0 -0007 表
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(盛土部) 【盛土部】	110	m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	110	m2			SPK23040025 00  単第0 -0008 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土砂】	130	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)	130	m3			SPK23040002 00  単第0 -0006 表
残土等処分	130	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 投棄料	数量	単位	単価	金額	備考
	130	m3			F9002 00
地盤改良工					Y1E0102 レベル2
	1	式			
路床安定処理工					Y1E010201 レベル3
	1	式			
安定処理 【18.7t/100m2】 【セメント系固化材】	349	m2			Y1E01020101 レベル4
安定処理 混合深さ1m以下 18.7t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	349	m2			SPK23040024 00 単第0 -0009 表
法面工					Y1E0104 レベル2
	1	式			
防草コンクリート					Y3999 レベル3
	1	式			
防草コンクリート					Y4999 レベル4
	70	m2			
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	70	m2			S1040011 00 単第0 -0010 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1E01090102 レベル4
	40	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	40	m3			単第0 -0012 表
埋戻し 【土砂】					Y1E01090103 レベル4
	30	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	30	m3			単第0 -0013 表
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 【鉄筋Coベンチフリューム】					Y1E01090301 レベル4
	11	m			
U型側溝 鉄筋Coベンチフリューム(JIS_A_5372附6) 300[300×200×2000]					SDT00013 00
	11	m			単第0 -0014 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管渠工					Y1E010904 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 【300mm】	1	式			Y1E01090404 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)	9	m			SPK23040097 00
集水桝・マンホール工	9	m			単第0 -0015 表 Y1E010905 レベル3
現場打ち街渠桝	1	式			Y1E01090501 レベル4
現場打集水枡 B500-L500-H600	3	箇所			V000000300 00
現場打集水枡 B500-L500-H500	1	基			単第0 -0016 表 V000000400 00
場所打水路工	2	基			単第0 -0019 表 Y1E010907 レベル3
現場打水路 【B300-H350】	1	式			Y1E01090701 レベル4
	28	m			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	20	m2			SPK23040034 00  単第0 -0018 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	6	m3			SPK23040154 00  単第0 -0021 表
型枠 一般型枠 小型構造物	57	m2			SPK23040156 00  単第0 -0022 表
プレキャスト擁壁工	1	式			Y1E010908 レベル3
プレキャスト擁壁工 【300*600*600】	8	m			Y1E01090801 レベル4
芝台ブロック 300*600*600	8	m			V000000200 00  単第0 -0023 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【機械施工】	5	m3			Y1E01120601 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	5	m3			単第0 -0027 表
舗装版切断 【アスファルト舗装】					Y1E01120602レベル4
	7	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK23040306 00
	7	m			単第0 -0028 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装】					Y1E01120603レベル4
	210	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK23040305 00
	210	m2			単第0 -0029 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【Co殻】					Y1E01121601レベル4
	5	m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)					SPK23040152 00
	5	m3			単第0 -0030 表
殻処分 【Co殻】					Y1E01121602レベル4
	5	m3			



# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(コンクリート殻)					SPK23040117 00
	5	m3			単第0 -0031 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費					F9003 00
	12	t			
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【As殻】					Y1E01121601レベル4
	11	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)					SPK23040152 00
	11	m3			単第0 -0032 表
殻処分 【As殻】					Y1E01121602レベル4
	11	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費					F9004 00
	25	t			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
付帯工事工					Y1E0115 レベル2
境界鋳設置工	1	式			Y1E011521 レベル3
境界鋳	1	式			Y1E01152101 レベル4
境界鋳設置	8	枚			V000000500 00
舗装	8	枚			単第0 -0033 表 Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 【RC-30 t=10cm】	1	式			Y1E02040401 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	453	m2			SPK23040232 00
	453	m2			単第0 -0035 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) 【M-30, t=10cm】	558	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	445	m2			SPK23040234 00 単第0 -0036 表
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚10cm	113	m2			SQZ10 00 単第0 -0037 表
表層(車道・路肩部) 【t=5cm】	781	m2			Y1E02040409 レベル4
不陸整正 補足材料有り RC-30 補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満	154	m2			SPK23040231 00 単第0 -0039 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	781	m2			SPK23040241 00 単第0 -0040 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
溶融式区画線 【破線_15cm】	39	m			Y1E02100101 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	39	m			SDT00001 00 単第0 -0041 表
溶融式区画線 【実線_15cm】	154	m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	154	m			SDT00001 00 単第0 -0042 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	34	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	34	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費	1	式			YZZ06001001 レベル4
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法1	1	式			TH003912 00
共通仮設費率分	1	試料			Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事原価**					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費計**					
**契約保証費計**					

# 施工単価表

掘削

SPK23040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 28.44%

労務構成比: 59.55%

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,147.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

掘削

SPK23040001

単第0 -0002 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 28.44% 労務構成比:

59.55%

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,147.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		



# 施工単価表

路床盛土  
施工幅員4.0m以上

SPK23040005

単第0 -0003 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 19.31% 労務構成比:

63.43% 材料構成比: 17.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

327.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.95%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.36%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

# 施工単価表

路床盛土  
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK23040005

単第0 -0004 表

1

m3 当り

機械構成比: 16.92% 労務構成比: 74.02%

材料構成比: 9.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

813.45000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.48%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.44%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
運転手(特殊)	65.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

# 施工単価表

路床盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比:

SPK23040005

単第0 -0005 表

1  
 標準単価:

m3 当り  
 6,020.30000

0.86% 労務構成比: 98.84% 材料構成比: 0.30% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.86%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0006 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,330.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=18 距離6.0km以下(4.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

路体(築堤)盛土  
 施工幅員2.5m未満

SPK23040004

単第0 -0007 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.75% 労務構成比: 98.99% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,926.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.75%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

法面整形

SPK23040025

単第0 -0008 表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 12.90% 労務構成比:

73.86% 材料構成比: 13.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

658.51000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.90%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

# 施工単価表

安定処理

SPK23040024

単第0 -0009 表

混合深さ1m以下 18.7t/100m2

セメント系固化材 一般軟弱土用

1

m2 当り

機械構成比: 8.97% 労務構成比:

49.67% 材料構成比: 41.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,720.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.72%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.01%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.24%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	25.66%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	15.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.94%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
セメント系固化材 一般軟弱土用・フレコンパック 【地区単価×固化材100m2当り使用量(t)】	37.22%		セメント系固化材 一般軟弱土用・フレコン・1tパック 【標準数量 5.25t/100m2】		TTPC00050 TTPT00050
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999





# 施工単価表

コンクリート打設工  
防草コンクリート Co厚さ70mm

S1040011  
18-8-20BB

単第0 -0010 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			
特殊作業員	1.100	人			
普通作業員	1.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.890	日			単第0-0011 表
諸雑費	4.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.0m超2.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		



# 施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0012 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0013 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		





# 施工単価表

鉄筋コンクリート台付管

SPK23040097

単第0 -0015 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1 m 当り

機械構成比: 6.07% 労務構成比:

26.74% 材料構成比: 67.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 11,625.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.94%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
重圧管 内径300 質量380kg	64.56%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0411 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013







# 施工単価表

頁0 -0035

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK23040105

単第0 -0017 表

0.32m3を超え0.34m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.96% 労務構成比:

87.57% 材料構成比: 11.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

48,609.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.82%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.85%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	27.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.53%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.65%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003



# 施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0018 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.53% 労務構成比: 71.60%

材料構成比: 22.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,217.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.50%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	17.73%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

頁0 -0040

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK23040105

単第0 -0020 表

0.28m3を超え0.30m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.91% 労務構成比:

88.11% 材料構成比: 10.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

44,741.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.78%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	35.26%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	27.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.16%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003





# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0021 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0022 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,042.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		



# 施工単価表

均し型枠

SPK23040156

単第0 -0024 表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,504.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

# 施工単価表

頁0 -0046

均しコンクリート

SPK23040154

単第0 -0025 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比:

57.73%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,669.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

モルタル練  
高炉

SPK23040155

単第0 -0026 表

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 83.71% 材料構成比: 16.29% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 87,605.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		





# 施工単価表

頁0 -0050

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0028 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版破碎

SPK23040305

単第0 -0029 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 32.31%

労務構成比:

60.10%

材料構成比:

7.59%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

556.59000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN	23.02%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.29%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
運転手(特殊)	26.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=2 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策必要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	

# 施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0030 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,244.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

# 施工単価表

積込(コンクリート殻)

SPK23040117

単第0 -0031 表

機械構成比: 10.31% 労務構成比: 85.09% 材料構成比: 4.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,161.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	10.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
普通作業員	76.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 45.57% 労務構成比: 37.51%

SPK23040152

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)

材料構成比: 16.92%

単第0 -0032 表

1

m3 当り

標準単価:

2,266.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		







# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0035 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.87%

労務構成比:

15.24%

材料構成比:

79.89%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK23040232

単第0 -0035 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,146.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.14%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0036 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0036 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比:

31.45%

材料構成比:

58.50%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】					
全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円)					
全仕上り厚(mm):100.000(mm)					





# 施工単価表

頁0 -0064

不陸整正

SPK23040231

単第0 -0039 表

補足材料有り RC-30

補足材料平均厚さ29mm以上34mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 17.19%

労務構成比:

47.74%

材料構成比: 35.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

166.21000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	8.38%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	6.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	30.18%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	9.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	6.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生クラッシャーラン 30~0mm	28.88%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPCD0018 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

頁0 -0066

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0040 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

10.57%

材料構成比:

87.80%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0040 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比: 10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0041 表

破線\_15cm

1000

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 破線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	51.450	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=5 破線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		



# 施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0042 表

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	46.200	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		



## 内 訳 書

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	設計数量	摘 要
道路改良								
	道路土工							
		掘削工	掘削	レキ質土	m3	28.3	30.0	C1
			表土すき取り	粘性土	m3	61.1	60.0	C2
		路床盛土工	路床	4.0 $\leq$ W	m3	123.1	120.0	B1
			〃	2.5 $\leq$ W<4.0	m3	24.2	20.0	B2
			〃	W<2.5	m3	7.2	10.0	B3
		搬入土(ほぐし)	購入土	良質土	m3	252.3	250.0	地山土量 210.3m3
		路肩盛土			m3	9.1	10.0	B9
		法面整形工	法面整形(盛土部)	レキ質土	m2	105.9	110.0	L2(SE)
		残土処理工	残土処理		m3	133.6	130.0	
	地盤改良工							
		路床安定処理工	安定処理	処理厚さ70cm	m2	349.2	349.0	R4年度実績 参考
	法面工							
		防草対策工	防草対策工	法肩t=7cm	m2	68.1	70.0	LC03
	排水構造物工							
		作業土工	床 掘	レキ質土	m3	44.2	40.0	
			埋 戻	Fu(D)	m3	25.6	30.0	
			基面整正	レキ質土	m2	43.1	40.0	K





# 土工配分表

合計				
掘削	C1 (SE)	28.3	28.3	m3
粘性土掘削	C2 (C)	61.1	61.1	m3
合計		89.4	89.4	m3

購入土				
購入土(ほぐし)	良質土		252.3	m3
購入土(地山)			210.3	m3

作業土工		排水構造物工		合計	
床掘	E (C)	44.2	44.2		m3
合計		44.2	44.2		m3

$$210.3 \times 0.9 = 189.2$$

合計					
路床盛土	B1	123.1		123.1	m3
路床盛土	B1	24.2		24.2	m3
路床盛土	B3	7.2		7.2	m3
路肩盛土工	B9	9.1		9.1	m3

排水構造物工			合計		
埋戻	Fu (D)	25.6		25.6	m3
合計		25.6		25.6	m3

44.2

残土処分		合計	
砂質土		28.3	m3
粘性土		105.3	m3





















計第 表 防草対策工法肩 右 計 算 書

測 点	距 離	防草対策工法肩 LC03			防草対策工法尻 LC04			盛土植生 L2		
		法 長	平 均	面 積	法 長	平 均	面 積	法 長	平 均	面 積
No. 62										
KE12-1										
No. 63										
		1.8	---	----				0.0	---	----
KE12-2	6.1	1.8	1.80	11.0				0.0	0.00	0.0
		2.4	---	----						
No. 64	7.7	2.4	2.40	18.5						
	10.5	2.0	2.20	23.1						
	10.3	1.0	1.50	15.5						
NO. 64+17.0										
		2.6	---	----						
		2.6	---	----						
		2.6	---	----						
		1.0	---	----						
No. 67										
		1.0	---	----				0.0	---	----
		1.8	---	----				0.7	---	----
KE13-1		1.8	---	----				0.7	---	----
No. 68		1.8	---	----				0.3	---	----
		1.8	---	----				0.3	---	----
		1.0	---	----				0.0	---	----
				m2			m2			m2
合 計	34.6			68.1			0.0			0.0





計第 表 排水構造物工 作業土工				集計表 計 算 書					
			E (SE)		FU (D)		K		
左側			7.2		5.4		10.6		
右側			31.9		16.1		30.1		
集水樹	個数								
M2-B500-L500-H500	2.0	1.6	3.20	1.3	2.6	0.8	1.6		
M2-B500-L500-H600	1.0	1.9	1.90	1.5	1.5	0.8	0.8		
			m3		m3		m3		
合 計			44.2		25.6		43.1		









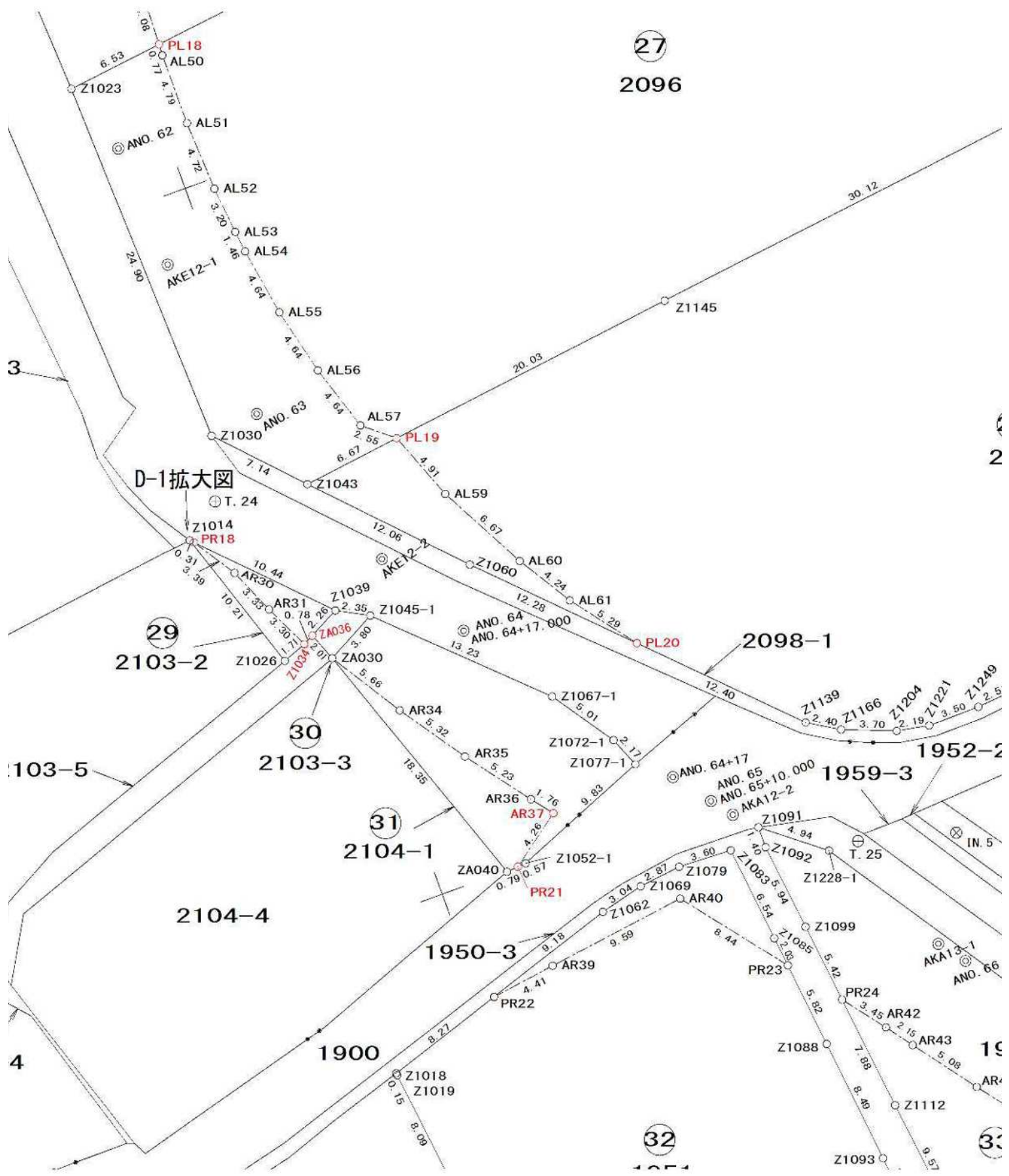
計第 表 U-1型水路工		延 長 調 書			
左 側			右 側		
測 点	延 長 (ヶ所)	摘 要	測 点	延 長 (ヶ所)	摘 要
			NO. 63+14.4 ~ NO. 64+10.6	17.2	
			NO. 65+1.2 ~ NO. 65+12.4	11.2	
左側計	m 0.0		右側計	m 28.4	
左右合計	m 28.4				



計第 表 M2-B500-L500-H500			延長調書		
左 側			右 側		
測 点	延 長 (ヶ所)	摘 要	測 点	延 長 (ヶ所)	摘 要
			NO. 65+0.8	1.0	
			NO. 65+12.8	1.0	
左 側 計	箇所 0.0		右 側 計	箇所 2.0	
左右合計	箇所 2.0				



27  
2096



D-1 拡大図

29  
2103-2

30  
2103-3

31  
2104-1

2104-4

1950-3

1900

2098-1

1959-3

1952-2

32  
1054

33







計第

表

舗装版取壊し

計

算

書

測 点	距 離	As剥取		AsB						
		幅	平 均	面 積	幅	平 均	面 積	幅	平 均	面 積
No. 60		0.0	---	----						
KA11-2		0.0	---	----						
No. 62	20.5	1.1	0.55	11.3						
KE12-1	9.4	1.2	1.15	10.8						
No. 63	11.6	1.2	1.20	13.9						
KE12-2	12.8	1.5	1.35	17.3						
No. 64	7.2	2.8	2.15	15.5						
NO. 64+17.0	17.0	2.8	2.80	47.6						
KA12-2	4.7	4.4	3.60	16.9						
NO. 65+10.0	8.3	4.5	4.45	36.9						
KA13-1	7.9	3.8	4.15	32.8						
No. 66	2.1	3.3	3.55	7.5						
				m2	体 積			m3		
合 計				210.5	V=	210.5	× 0.05 =	10.5		









取付舗装数量集計表

番 号	位 置	数 量	单 位	備 考
1	No. 64+17.0付近 右側	37.3	m <sup>2</sup>	
2	No. 65+10.0付近 左側	25.6	m <sup>2</sup>	
3			m <sup>2</sup>	
4			m <sup>2</sup>	
5			m <sup>2</sup>	
6			m <sup>2</sup>	
9			m <sup>2</sup>	
10			m <sup>2</sup>	
11			m <sup>2</sup>	
12			m <sup>2</sup>	
13			m <sup>2</sup>	
14			m <sup>2</sup>	
15			m <sup>2</sup>	
16			m <sup>2</sup>	
17			m <sup>2</sup>	
18			m <sup>2</sup>	
19			m <sup>2</sup>	
20			m <sup>2</sup>	
21			m <sup>2</sup>	
合 計		62.9	m <sup>2</sup>	



















集水枳数量計算 (平坦地に設置)

集水枳の名称	集水枳 M2-B500-L500-H500 NO.65+0.800 (右)
--------	---------------------------------------

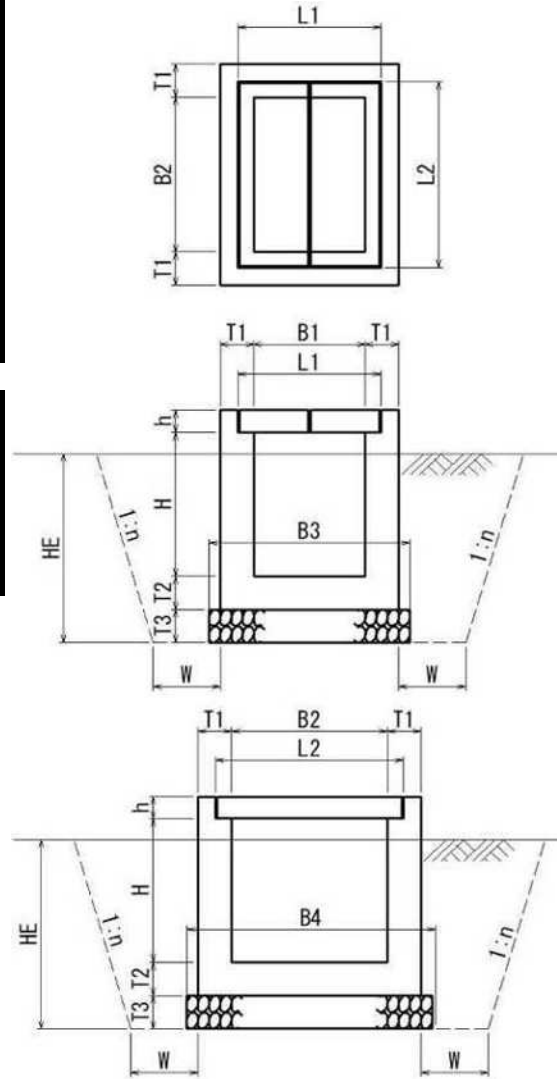
集水枳の形状寸法				
箇所	項目	記号	単位	数値
枳本体	内空幅	B1	m	0.500
		B2	m	0.500
	内空高	H	m	0.500
	側壁厚	T1	m	0.150
	底版厚	T2	m	0.150
基礎材	基礎材厚	T3	m	0.150
	基礎材幅	B3	m	0.900
		B4	m	0.900
蓋版	蓋掛幅	L1	m	
		L2	m	
	蓋掛高	h	m	
	蓋枚数	N	枚	

接続水路寸法				
NO	幅WS(m)	高さHS(m)	水路タイプ	接続タイプ
1			U型水路	貫入無し
2				
3				
4				

接続管渠寸法	
NO	外径D (m)
1	
2	
3	
4	

掘削寸法		
項目	記号	数値
余裕幅	W (m)	0.500
床掘高	HE (m)	0.500
掘削勾配	1: n	0.000
土量変化率	C	0.900

集水枳の施工順序	
●	側壁を先行、底版を後打ち
○	底版を先行、側壁を後打ち



数量一覧表 集水枳 M2-B500-L500-H500

種別	項目	規格・寸法	単位	数量	備考
材料	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$m^3$	0.291	
	型枠		$m^2$	3.380	
	基礎材		$m^3$	0.122	
	枳蓋		$m^2$	0.810	
				枚	
作業土工	床掘り		$m^3$	1.620	
	埋戻し		$m^3$	1.274	
	残土		$m^3$	0.204	
	基面整形		$m^2$	0.810	

## 数量計算表

## 集水桝 M2-B500-L500-H500

項目	計算式			数量	単位	備考
コンクリート	全体	$0.800 \times 0.800 \times 0.650 =$		0.416		
	内空控除	$-0.500 \times 0.500 \times 0.500 =$		-0.125		
	蓋掛部控除	$0.000 \times 0.000 \times 0.000 =$		0.000		
	合計			0.291	m <sup>3</sup>	
型 枠	側壁外面-1	$0.800 \times 0.650 \times 2ヶ所 =$		1.040		
	側壁外面-2	$0.800 \times 0.650 \times 2ヶ所 =$		1.040		
	側壁内面-1	$0.500 \times 0.650 \times 2ヶ所 =$		0.650		
	側壁内面-2	$0.500 \times 0.650 \times 2ヶ所 =$		0.650		
	蓋掛部-1	$0.000 \times 0.000 \times 2ヶ所 =$		0.000		
	蓋掛部-2	$0.000 \times 0.000 \times 2ヶ所 =$		0.000		
	合計			3.380	m <sup>2</sup>	
	基礎材 t=15cm		$0.900 \times 0.900 \times 0.150 =$		0.122	m <sup>3</sup>
		$0.900 \times 0.900 =$		0.810	m <sup>2</sup>	
床 堀	・掘削幅	W1= $0.500 + 2 \times 0.150 + 2 \times 0.500 =$		1.800	m	
		W2= $0.500 + 2 \times 0.150 + 2 \times 0.500 =$		1.800	m	
	・底面積 A1	$1.800 \times 1.800 =$		3.240	m <sup>2</sup>	
	・地表部面積 A2	$1.800 \times 1.800 =$		3.240	m <sup>2</sup>	
		$A1 \times A2 = 3.240 \times 3.240 =$		10.498	-	
	・床掘土量	$V = HE \times \{A1 + A2 + (A1 \times A2)^{1/2}\} / 3 =$ $0.500 \times (3.240 + 3.240 + 10.498^{1/2}) / 3 =$		1.620	m <sup>3</sup>	角錐台の公式
残 土	・躯体部 V1	$0.800 \times 0.800 \times 0.350 =$		0.224		
	・基礎材部 V2	$0.900 \times 0.900 \times 0.150 =$		0.122		
	・合計 V3=V1+V2=	$0.224 + 0.122 =$		0.346		
	・残土 V <sub>Z</sub> =V-V <sub>u</sub> /C=	$1.620 - 1.274 / 0.900 =$		0.204	m <sup>3</sup>	
埋戻し	V <sub>u</sub> = V - V <sub>3</sub> =	$1.620 - 0.346 =$		1.274	m <sup>3</sup>	
基面整形	・基礎材敷設面積	$0.900 \times 0.900 =$		0.810	m <sup>2</sup>	

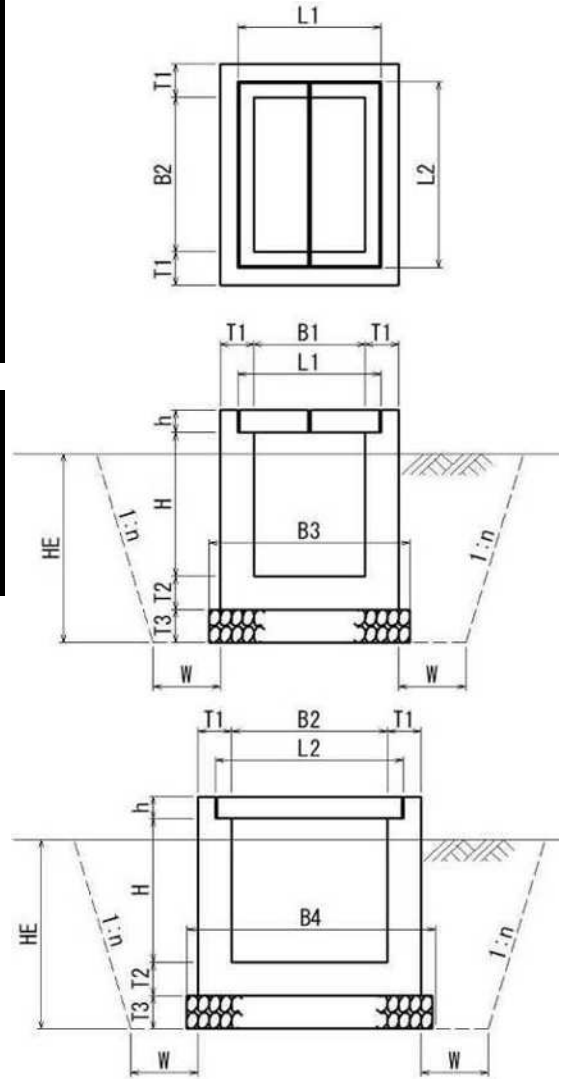


集水枡数量計算 (平坦地に設置)

集水枡の名称	集水枡 M2-B500-L500-H600 NO.64+11.000 (右)
--------	--

集水枡の形状寸法				
箇所	項目	記号	単位	数値
枡本体	内空幅	B1	m	0.500
		B2	m	0.500
	内空高	H	m	0.600
	側壁厚	T1	m	0.150
	底版厚	T2	m	0.150
基礎材	基礎材厚	T3	m	0.150
	基礎材幅	B3	m	0.900
		B4	m	0.900
蓋版	蓋掛幅	L1	m	
		L2	m	
	蓋掛高	h	m	
	蓋枚数	N	枚	

集水枡の施工順序	
●	側壁を先行、底版を後打ち
○	底版を先行、側壁を後打ち



接続水路寸法				
NO	幅WS(m)	高さHS(m)	水路タイプ	接続タイプ
1			U型水路	貫入無し
2				
3				
4				

接続管渠寸法	
NO	外径D (m)
1	
2	
3	
4	

掘削寸法		
項目	記号	数値
余裕幅	W (m)	0.500
床掘高	HE (m)	0.600
掘削勾配	1: n	0.000
土量変化率	C	0.900

数量一覧表 集水枡 M2-B500-L500-H600

種別	項目	規格・寸法	単位	数量	備考
材料	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$m^3$	0.330	
	型枠		$m^2$	3.900	
	基礎材		$m^3$	0.122	
			$m^2$	0.810	
		枡蓋		枚	
作業土工	床掘り		$m^3$	1.944	
	埋戻し		$m^3$	1.534	
	残土		$m^3$	0.240	
	基面整形		$m^2$	0.810	

数量計算表

集水桝 M2-B500-L500-H600

項目	計算式			数量	単位	備考	
コンクリート	全体	$0.800 \times 0.800 \times 0.750 =$		0.480			
	内空控除	$-0.500 \times 0.500 \times 0.600 =$		-0.150			
	蓋掛部控除	$0.000 \times 0.000 \times 0.000 =$		0.000			
	合計			0.330	m <sup>3</sup>		
型 枠	側壁外面-1	$0.800 \times 0.750 \times 2ヶ所 =$		1.200			
	側壁外面-2	$0.800 \times 0.750 \times 2ヶ所 =$		1.200			
	側壁内面-1	$0.500 \times 0.750 \times 2ヶ所 =$		0.750			
	側壁内面-2	$0.500 \times 0.750 \times 2ヶ所 =$		0.750			
	蓋掛部-1	$0.000 \times 0.000 \times 2ヶ所 =$		0.000			
	蓋掛部-2	$0.000 \times 0.000 \times 2ヶ所 =$		0.000			
	合計			3.900	m <sup>2</sup>		
	基礎材 t=15cm		$0.900 \times 0.900 \times 0.150 =$		0.122	m <sup>3</sup>	
			$0.900 \times 0.900 =$		0.810	m <sup>2</sup>	
床 堀	・掘削幅	W1= $0.500 + 2 \times 0.150 + 2 \times 0.500 =$		1.800	m		
		W2= $0.500 + 2 \times 0.150 + 2 \times 0.500 =$		1.800	m		
	・底面積 A1	$1.800 \times 1.800 =$		3.240	m <sup>2</sup>		
	・地表部面積 A2	$1.800 \times 1.800 =$		3.240	m <sup>2</sup>		
		$A1 \times A2 = 3.240 \times 3.240 =$		10.498	-		
	・床掘土量	$V = HE \times \{A1 + A2 + (A1 \times A2)^{1/2}\} / 3 =$ $0.600 \times (3.240 + 3.240 + 10.498^{1/2}) / 3 =$		1.944	m <sup>3</sup>	角錐台の公式	
残 土	・躯体部 V1	$0.800 \times 0.800 \times 0.450 =$		0.288			
	・基礎材部 V2	$0.900 \times 0.900 \times 0.150 =$		0.122			
	・合計 V3=V1+V2=	$0.288 + 0.122 =$		0.410			
	・残土 Vz=V-Vu/C=	$1.944 - 1.534 / 0.900 =$		0.240	m <sup>3</sup>		
埋戻し	$Vu = V - V3 =$	$1.944 - 0.410 =$		1.534	m <sup>3</sup>		
基面整形	・基礎材敷設面積	$0.900 \times 0.900 =$		0.810	m <sup>2</sup>		

図面番号	1 / 1	縮尺	S=1:50
工種	道路改良工事		
種別	標準断面図	図号	1 / 1
路線名	市道大和町原田見熊線		
工事箇所	三原市大和町萩原		
三原市			

## 標準横断面図

D=区間距離  
(直線部)  
GH=地盤高  
FH=計画高

道路区分 第3種第4級  
普通道路  
設計速度 V=30km/hr

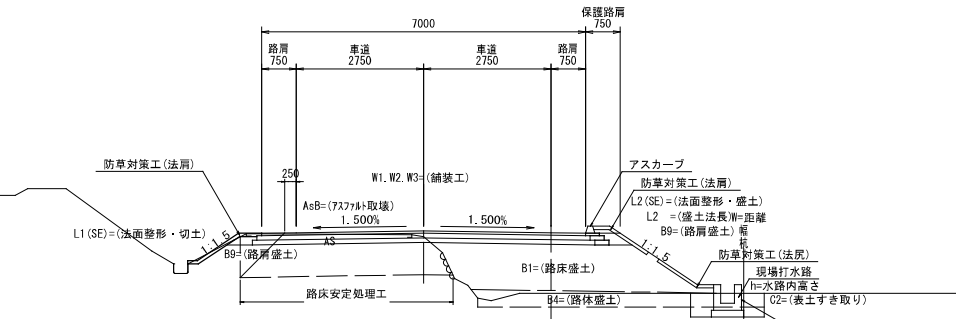
舗装前提条件 (舗装の設計期間10年)				
交通量区分	N3 (40≦T<100台/日・方向)	信頼度	90%	
工種区分	設計厚	種別	換算係数	換算値
表層工	5cm	再生密粒度アスコン	1.00	5.00
上層路盤工	10cm	粗粒調整砕石	0.35	3.50
下層路盤工	10cm	クワックR0-30	0.25	2.50
計	25cm			11.00
設計CBR=8% (必要TA=11)				TA値 11.00≧11

記号	名称
C1	オープン掘削(レキ質土)
C2	表土すき取り
B1	路床盛土 (W≧4.0)
B2	" (2.5≦W<4.0)
B3	" (W<2.5)
B4	路体盛土 (W≧4.0)
B5	" (2.5≦W<4.0)
B6	" (W<2.5)
B9	路肩盛土
B10	畦畔盛土
E (SE)	床掘(レキ質土)
FU (D)	埋戻 (W1<1m, W2<1m)
FU (C)	埋戻 (1m≦W1<1m, W2<1m)
K	基面整正
L1 (SE)	法面整形(切土・レキ)
L2 (SE)	法面整形(盛土・レキ)
L1	切土法長(植生)
L2	盛土法長(植生)
LC03	防草コンクリート法長(肩)
LC04	防草コンクリート法長(戻)
H	重力式擁壁(高さ)
h	現場打水路(内高さ)
W1	車道舗装(表層)
W2	車道舗装(上層路盤)
W3	車道舗装(下層路盤)
CoB	コンクリート取壊
AsB	アスファルト取壊

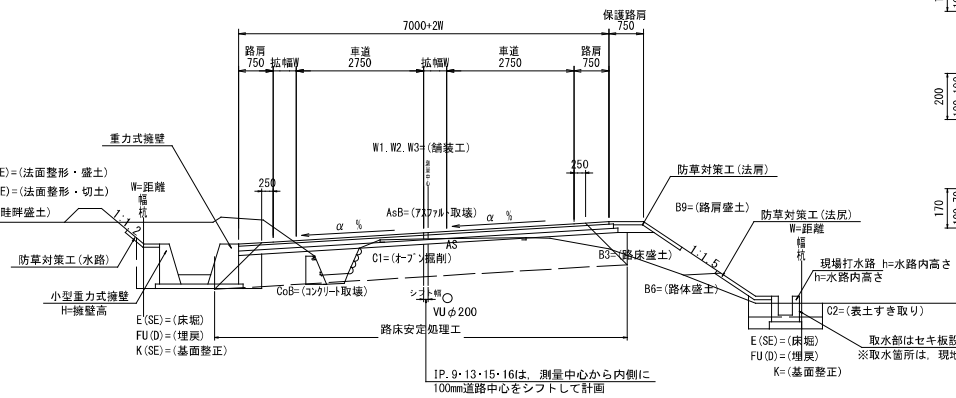
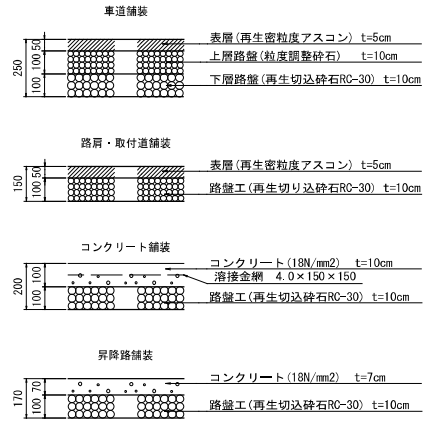
盛土区分			
区分	路床	路体	
4.0≦W	B1	B4	
2.5≦W<4.0	B2	B5	
1.0≦W<2.5	B3	B6	

埋戻し区分			
区分	埋戻	埋戻	埋戻
W2≧4.0	A		
W1≧4.0, W2<1.0	B		
1.0≦W1<4.0, W2<1.0	C		
W1<1.0, W2<1.0	D		

D=区間距離  
(曲線部)  
GH=地盤高  
FH=計画高



### 舗装構成



IP. 9・13・15・16は、測量中心から内側に100mm道路中心をシフトして計画

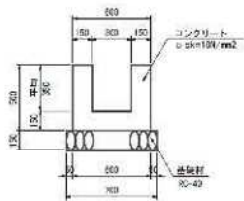
DL=000.00

DL=000.00

図面番号	2 / 2	材料	図章
工種	道路改良工事		
図章	構造図	シ	2
図名	市道大和町原田見張線		
工事種別	三原市大和町裁原		
三原市			

U-1型水路

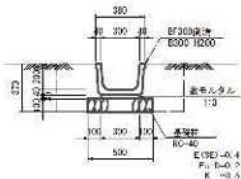
S 1:20



数量表	(U-1型水路)	10m当たり		
名称	規格寸法	単位	数量	備考
コンクリート	コンクリート	m <sup>2</sup>	1.950	
型枠	RC-40	m <sup>2</sup>	30.000	
透層材	RC-40 L=15cm	m <sup>2</sup>	3.000	

BF300

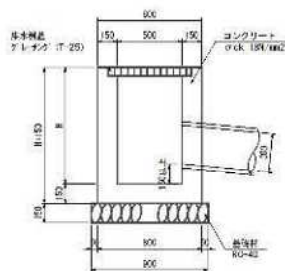
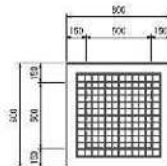
S 1:20



数量表	(BF300)	10m当たり		
名称	規格寸法	単位	数量	備考
型枠	BF300	m <sup>2</sup>	5.000	
敷モルタル	1:2	m <sup>2</sup>	0.092	
透層材	RC-40 L=10cm	m <sup>2</sup>	5.000	

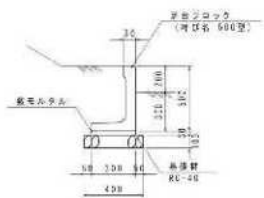
M1-B500-L500-H000

S 1:20



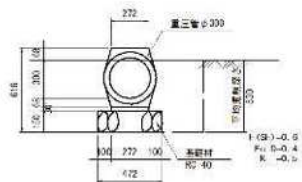
M3-B500-L500-H700

S 1:20



数量表

名称	10m当たり				
	コンクリート (m <sup>2</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	基礎砕石 (m <sup>2</sup> )	透層材 (m <sup>2</sup> )	グレーングラス (枚)
M1 B500 L500 H500	0.291	3.260	0.610	L=15cm	500×500×65 I
M1 B500 L500 H600	0.350	3.900	0.810	L=15cm	500×500×65 I



数量表	(直径φ300)	10m当たり		
名称	規格寸法	単位	数量	備考
マンホール	マンホール	個	5.000	
敷モルタル	1:2	m <sup>2</sup>	0.082	
透層材	RC-40 L=15cm	m <sup>2</sup>	4.720	

# 位置図



34.56365154826391, 132.94580659539412

この図は、地理院地図を利用したものである。